

販促カレンダー<8月> 葉月

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----------------------|----------------|---------------|-------------|-------------|----------------|----------------|----|---------------|----|---------------------------|----------|-------|-------------------|---------|----------------------------|-------|-------------|-------------------------|----------------|-------------------------------|-----------------------|----------------|---------------------------|-------------|---------------|---------------|
| 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 |
| | | | | 神奈川 大山阿夫利神社秋季例大祭(29日) | 山梨 吉田の火祭り(27日) | 東京 亀戸天神祭(23日) | 埼玉 四萬部寺大施食会 | 処暑 地蔵盆(24日) | 千葉神社だらだら祭(16日) | 神奈川 鎌倉宮例祭(19日) | | 秋田 花輪ばやし(20日) | | 滋賀 建部大社船幸祭 静岡 三嶋大社祭り(15日) | 京都・箱根大文字 | 終戦記念日 | 奈良 春日大社中元万燈籠(15日) | 月遅れ盆迎え火 | 高知 よさこい祭り(9日)、徳島 阿波踊り(15日) | 金 山の日 | 千葉 館山安房神社例祭 | 水 長崎原爆忌、京都 清水寺千日詣り(16日) | 火 立秋 木曾御獄教御神火祭 | 日 山形 花笠祭(5日)、山口 下関忌宮数方庭祭(13日) | 日 広島平和記念日、仙台七夕まつり(8日) | 土 三重 桑名石取祭(6日) | 金 八戸三社祭(7月31日~4日)、新潟祭(6日) | 木 秋田 竿燈(6日) | 水 青森 ねぶた祭(7日) | 火 埼玉 大宮氷川神社例祭 |

世界労働時間
ランキング日本は44カ国中30位だが、
それでも「働きすぎ」の実態

「日本人は長時間働く、真面目な国民」という自意識を持つている人も多いですが、実際はどうなのでしょう。OECD(経済協力開発機構)の発表によると、長時間働く人の割合は主要国44カ国中「日本」は30位でした。経年の推移をみていくとバブル期の1990年、日本人は年平均2031時間働き、世界で6番目に長い労働時間でした。バブル崩壊後は徐々に労働時間は減少し、それに伴い順位も低下。2022年の年間労働時間は、10年前の2012年比で92%、20年前の2002年比で89%、30年前の

1992年比で81%。数値上、「長時間働く日本人」は遠い昔のものになっていきます。その背景には、単純に日本が不景気となったこと、社会問題化していた長時間労働が是正されたことなどがありますが、その理由のひとつが、非正規労働者の増加です。

実際に日本人の働く時間はどう変わったのか、厚生労働省の調査で最新の2022年と、その20年前の2002年とを人数で比較すると、一般労働者は3365万人から3511万人と4.3%増加。一方でパートタイムは、947万人から1622万と、71.3%も増加しています。労働時間は、一般労働者が2002年168時間から162時間へ減少。所定内労働時間、出勤日数は5%程度減少しているものの、所定外労働時間は2割ほど増加し、トータルで3.5%ほど働く時間は減っています。パートタイム

2023年
8月号2023年6月27日
幻冬社 GOLD ONLINE

は、全労働時間が95時間から79時間へ減少。所定内労働時間、出勤日数に加え、もともと少ない所定外労働時間も減少。トータルで16.3%も働く時間が減っています。

この20年ほどで、正社員は多少、働き方に変化はあったものの、それほど大きく変わったとはいえず、一方でパートタイムについては人数が大きく増えたうえに、労働時間は減少しました。数が増えたうえに、量も減少したことが、日本人の労働時間減少に大きく貢献したといえそうです。近年、至る所でいわれている「働き方改革」「長時間労働の是正」など、どこも神経を尖らせていますが、実はそれほど改革は進んでいない、といえます。もちろん企業によって、業界によって、働き方改革の成果が出ているケースもある反面、長時間労働が常態化している業界、会社も珍しくなく、一層の努力が求められます。



国際経営
KOKUSAIKEIGI co.,ltd

「前方後円墳」型墓地に 応募殺到

2023年6月10日 産経新聞

新宮霊園（福岡県）が令和4年4月から「日本初の本格的な『古墳』型永久墓」として売り出したところ、目標をはるかに上回り、約1年で約900人分が完売した。販売好調の背景には古墳というインパクトに加え、少子高齢化によるお墓の後継難という問題も潜んでいた。

め、再び土で覆う。土中の微生物が分解できる綿を使った納骨袋で埋葬する方法もあり、文字通り土に還ることも可能だ。毎月1回、霊園が合同法要を執り行っている。

遠く玄界灘を見渡す新宮町の高台に前方後円墳はあった。全長53メートル、円墳部分の直径16・3メートル、高さ3・5メートル。全体は芝で覆われ、周囲には死者の魂を鎮めるために置かれたという「埴輪（はにわ）」が40体ほど並ぶ。全体で3100人分を納骨できる。

1人分の区画は30センチ四方で、芝生にそれぞれに番号が振られ、石で作られた銘板に亡くなった人の名前が刻まれている。埋葬の際には、表面の芝から15センチほどの土中にある樹脂製の納骨室に骨壺を納

古墳型永久墓の見学者は40〜70代が多く、親子連れや、追加販売を待つ人も少なくないという。松田氏は「古墳型永久墓の契約者は、お墓の継承者がいない、あるいは子孫に墓守の負担を掛けたくないという方が多い。家族の在り方・考え方の変化がお墓の形にも表れてきた」と説明してくれた。

先の大戦後、連合国軍総司令部（GHQ）は、日本に「封建的習慣の廃止」を求め、その具体策のひとつとして家父長に権限が集中する家制度を無効化した。現代に蘇った古墳墓は、戦後民主主義が行きついた個人主義の一つの表れともいえそうだ。



島耕作シリーズの漫画家 弘兼憲史さんが語る

60歳から…

4/5

2023年1月31日
PRESIDENTオンライン

「大切なものほど長く濃く」
が60代の鉄則

わたしは日々、締め切りに追われています。漫画家の宿命です（ちよつとオーバーですが）。日本を代表する漫画家の手塚治虫さんは、デビューから1989年の死去まで、第一線で作品を発表し続けました。『鉄腕アトム』『ブラック・ジャック』など、多くの人がご存じの、人気漫画の生みの親です。その手塚さんが、自分が数多くの作品を残せたのは、締め切りがあったからだと言っています。火事場のバカ力というように、締め切りがあることで、不思議な力が出ることをわたし自身、何度も経験しました。

60代は時間があるのか、ないのかという問題があります。わたしの答えは、「ある」です。密度の濃い時間ならいくらでも

持てます。時間というのは、不思議なもので、感覚で長くも短くも感じます。しかも濃い時間、楽しい時間は時の流れを止めてしまいます。「大切なものは時計ではかれる」これは現在フリーアナウンサーの渡辺真理さんが新聞に書かれていたものです。彼女がカトリック系の高校に通っていたとき、シスターに教わった言葉だそうなんです。大切なものは長く濃く、そうでないものは短いということ。大切なことは時間に置き換えることができるという話です。時間は融通無碍です。わたしはこれに期限Ⅱ締め切りを加えたいと思います。いかに時間を大切なことに使うか。そのために期限をつけてみる。これで60代からの時間は非常に貴重なものになっていくはずです。



「生と死」を描いた映画・小説・マンガ・歌をアンケート ①映画編

2023年7月4日 PR TIMES (株式会社 林商会)

終活に関する情報を発信するメディア「終活瓦版」を展開する株式会社林商会(滋賀県)は、「生と死」を描いた映画・小説・マンガ・歌に関するアンケート調査を全国の20代〜60代の男女100名に実施しました。

「生きることの意味って何だろう?」「死ぬって一体どういうことなんだろう?」日々のさまざまな出来事や身近な人の訃報に際して、生や死について考えたことがある方も多いのではないのでしょうか?

今回は『生と死』『終活』を描いた映画で、好きな作品・印象に残っている作品は何ですか?というアンケートをした結果の、上位3作品を感想とともにご紹介します。

1位/リメンバー・ミー

死者の国と生者の国をつなぐ家族の愛と絆を描いた、

ピクサー・アニメーション・スタジオの大ヒット作。死者の国に住むチチャロンが、生きている人の記憶から完全に忘れ去られ、二度目の死を迎えるシーンを挙げた人が多くみられました。「亡くなった人を忘れないことで、大切な人は心の中で永遠に生き続ける」というメッセージが印象的です。

◎人は2度死ぬ。1回目は生物的に。そして2回目は、みんなから忘れられた時。(60代女性) ◎生きている人間で自分を覚えている人が誰もいなくなったチチャロンが、死後の世界で二度目の死を迎えるシーン。(30代女性) ◎歌わないといけないんだ。音楽が俺の中にあるんじゃない。俺が音楽なんだ!(20代男性)

2位/おくりびと

亡くなった人の身体をきれいに整え、お棺に納める納棺師が、この映画の主人公です。葬儀にまつわる職業に対して偏見や差別意識をもつ人も多

く、主人公の妻のセリフはその象徴と言えるでしょう。偏見にさらされながらも、主人公が自身の仕事に誇りをもてるようになったシーンが印象的だったと回答した人が、複数みられました。

◎「そんな汚らしい仕事は辞めて」と主人公の妻が言い放った言葉が印象に残っています。故人の最期に携わってくれる方に対して、もし自分の夫が主人公と同じ職業だったら、どのような態度をとるのか?と考えさせられました。(50代女性) ◎主人公の夫が納棺を執り行った女性の夫が「あいつ、今までで一番きれいでした」と礼を言うシーン。大悟が自分の仕事に誇りを持てるようになった瞬間でした。(50代女性)

3位/

最高の人生の見つけ方

病室で出会った2人の男性が意気投合し、お互いのやりたいことを一緒に叶えていくストーリー。余命宣

告を受けながらも、悔いのない人生を楽しもうとする主人公たちの姿は、わたしたちに「生きる意味って何だろう?」と考えるきっかけを与えてくれるでしょう。

◎自分も人生が終わる時に笑って幸せな気持ちで迎え入れたいなと思えた作品。そして自分の人生について改めて向き合つて、「自分が生きていく意味とは?」と考えさせてくれる作品です。正反對の2人が「死ぬ前にやることリスト」を通して心の距離を縮めていくシーンはどの場面も素敵です。またそのリストの内容も、小さいものから自分にとって譲れない物だったりと、世界を旅している気分にもなれて、心にグッときました。(30代女性) ◎常に人生を楽しもうとする姿勢に感銘を受けました。(40代男性)



【東照公のご遺訓】

忍耐の中から様々な「気づき」を得た徳川家康に学びます。

⑧世におそろしきは勇者ではなく臆病者

現代訳…この世で恐いのは勇猛果敢な者よりも、身を伏せて周りに目を凝らす臆病な者の方だ。

勇者はその勇氣により一時的に大きく発展することがあっても、大胆なので隙が多く、いつか足下をすくわれる。それに對して臆病者は用心深く、時間を掛けて慎重に計画しながらチャンスを狙っているのです。けつして先走って窮地に陥ることがないと言っています。



語り愛

カレンダー

● 八月のご命日 ●

「故人様と同じ日に、
こんな方がお亡くなりになっています…」
そんな一言をきっかけに、
傷心の喪主様へ、さりげないたわりのお声がけを。

一日 (火) 友引 平成十九年 (二〇〇七年)

阿久悠 (作詞家・放送作家)

昭和歌謡史を代表する作詞家。アイドル歌謡曲から、演歌、アニソン、特撮ソングまで数多くの楽曲の作詞を手がけ、一時代を築いた。

二日 (水) 慶長十六年 (二六二年)

加藤 清正 (武将・大名)

豊臣秀吉の家臣で、「賤ヶ岳七本槍」。秀吉没後は徳川の家臣となる。関ヶ原の戦いの働きで肥後国を与えられ、熊本藩主となった。

三日 (木) 寛政四年 (二七二年)

リチャード・アークライト (発明家)

水車を動力とする水紡機を発明し、イギリスに産業革命をもたらした起業家の一人。

四日 (金) 平成四年 (一九九二年)

松本 清張 (小説家)

『或る「小倉日記」伝』で芥川賞受賞。犯罪の動機を重視する作風の推理小説で知られ、代表作に『点と線』『砂の器』等がある。

五日 (土) 平成三年 (一九九一年)

本田 宗一郎 (実業家・技術者)

本田技研工業株式会社を設立し、世界的企業へと育て上げた実業家。数々の名言を遺したことでも知られる。

六日 (日) 万治三年 (二六〇年)

デイエゴ・ベラスケス (画家)

バロック期のスペインの画家。マネが「画家の中の画家」と称し、スペイン絵画の黄金時代であった十七世紀を代表する巨匠。

七日 (月) 友引 昭和六十二年 (一九八七年)

岸 信介 (政治家)

第五十六・五十七代内閣総理大臣。アメリカとの相互協力及び安全保障条約の成立に尽力。

八日 (火) 昭和三十七年 (一九六二年)

柳田 國男 (民俗学者)

「日本人とは何か」その答えを求め、日本列島各地や当時の日本領の外地を調査旅行し、日本における民俗学を開拓した。

九日 (水) 昭和三十七年 (一九六二年)

ヘルマン・ヘッセ (作家)

主に詩と小説によつて知られる二十世紀前半のドイツ文学を代表する文学者。一九四六年にはノーベル文学賞を受賞した。

十日 (木) 令和二年 (二〇二〇年)

渡 哲也 (俳優)

「大都会」「西部警察」など数々のドラマや映画で存在感を示した俳優。

十一日 (金) 大正八年 (一九一九年)

アンドリュー・カーネギー (実業家)

カーネギー鉄鋼会社を創業し、成功を収めた。教育や文化の分野へ多くの寄付を行った慈善活動家として知られている。

十二日 (土) 元治元年 (二八四年)

佐久間 象山 (兵学者・思想家)

開国論、公武合体論を説いた。私塾を開き、門下生には吉田松陰や勝海舟など幕末、明治維新に多大な影響を与える精鋭が数多く居た。

十三日 (日) 友引 明治四十三年 (一九一〇年)

フロレンス・ナイチンゲール (看護教育者)

クリミア戦争での負傷兵たちへの献身や統計に基づく医療衛生改革で著名な、近代看護教育の母。病院建築でも非凡な才能を発揮した。

十四日 (月) 昭和六十二年 (一九八七年)

エンツォ・フェラーリ (実業家)

イタリアの自動車会社フェラーリの創設者であるモータースポーツ界の偉人。

十五日 (火) 昭和十三年 (一九三八年)

ニコラ・ロメオ (実業家)

イタリアの自動車メーカーである「アルファ・ロメオ」を創設に深く関わる。高性能車メーカーとして名声を得た。

十六日（水） 昭和五十二年（一九七七年）

エルヴィス・プレスリー（ミュージシャン）
ロックンロールの誕生と普及に大きく貢献した創始者の一人であり、ビートルズなど後進の様々なアーティストに影響を与えた。

十七日（木） 令和三年（二〇二二年）

笑福亭 仁鶴（落語家）
上方落語界の重鎮。

NHK『バラエティー生活笑百科』の司会を1980年代から30年以上務めた。

十八日（金） 平成四年（一九九二年）

ジョン・スタージェス（映画監督）
一九五〇年代～六〇年代に西部劇やアクション映画を数多く制作した。代表作に『荒野の七人』『大脱走』等がある。

十九日（土） 平成六年（一九九四年）

ライナス・ポーリング（化学者）
化学結合の本性を記述した業績によりノーベル化学賞を受賞。多方面に渡る研究者としても有名で、二十世紀を代表する化学者の一人。

二十日（日） 元治元年（一八六四年）

久坂 玄瑞（幕末の志士）
長州藩における尊王攘夷派の中心人物。吉田松陰の私塾「松下村塾」の門下生であり、高杉晋作と並び双壁と称された。

二十一日（月） 昭和十四年（一九三九年）

久慈 次郎（野球選手）
全日本チームにて沢村栄治とバッテリーを組み、アメリカ選抜チームを苦戦させた名捕手。第一回野球殿堂入りを果たしている。

二十二日（火） 昭和十八年（一九四三年）

島崎 藤村（詩人・小説家）
雑誌『文学界』に参加し、ロマン主義詩人として『若菜集』等を出版。さらに小説に転じ、『破戒』等で代表的な自然主義作家となった。

二十三日（水） 明治三十三年（一九〇〇年）

黒田 清隆（武士・政治家）
戊辰戦争で五稜郭の戦いを指揮。維新後は、開拓長官として北海道開拓に尽力。その後、第二代内閣総理大臣を務めた。

二十四日（木） 安政五年（一八五八年）

島津 斉彬（大名）
薩摩藩の富国強兵に成功した幕末の名君の一人であり、西郷隆盛ら幕末に活躍する人材も育てた。

二十五日（金） 明治三十三年（一九〇〇年）

フリードリヒ・ニーチェ（哲学者）
『ツァラトゥストラはかく語りき』等の著書で知られるドイツの哲学者。巧みな散文的表現による試みには文学的価値も認められる。

二十六日（土） 平成二十六年（二〇一四年）

米倉 斉加年（俳優）
舞台や映画などで幅広く活動。ドラマでは、『国盗り物語』『花神』等に出演。また、演出家、絵本作家としても活動した。

二十七日（日） 昭和四十年（一九六五年）

ル・コルビュジエ（建築家）
『近代建築の三大巨匠』に数えられるフランスの建築家。建造物の基準寸法「モデューロ」の理論を提唱したことで知られる。

二十八日（月） 平成十九年（二〇〇七年）

ナンシー 梅木（女優・歌手）
日本でジャズ歌手として活躍した後、渡米。一九五七年のハリウッド映画『サヨナラ』で東洋人の俳優として初のアカデミー賞を受賞。

二十九日（火） 平成二十三年（二〇一一年）

滝口 順平（声優・ナレーター）
日本初の吹き替え放送を担った人物で、民間放送初の声優。旅番組『ぶらり途中下車の旅』のナレーションなどで親しまれた。

三十日（水） 平成十五年（二〇〇三年）

チャールズ・ブロンソン（俳優）
男臭い風貌と巧みな演技が人気を呼び、俳優としての地位を確立。日本では化粧品「マンダム」のCMに出演し、一世を風靡した。

三十一日（木） 昭和三十八年（一九六三年）

ジョルジュ・ブラック（画家）
パブロ・ピカソと共にキュビスムの創始者のひとり。絵画における発明の才はピカソも一目を置いた。

仏で安楽死容認に危機感 医師ら「使命ではない」と反対― 多数派世論は合法化支持

2023年1月10日
時事通信社

フランスで、終末医療を巡る議論が活発化している。医師の薬物投与による「積極的安楽死」や自殺ほう助は現在禁止されているが、世論調査では約8割が合法化に賛成している。一方、医師らは「患者に死を与えるのが医師の使命ではない」と反対し、安楽死容認の風潮に危機感を強める。

「死ぬ権利」国外で

フランスでは2016年に成立した法律により、回復の見込みがなく深刻な苦痛を抱える末期患者本人が望んだ場合、延命措置を停止し、死に至るまでの苦痛を緩和する「消極的安楽死」が認められている。一方、医師が致死薬を投与する積

極的安楽死や、医師が用意した致死薬を患者が自身に投与する自殺ほう助は法律で禁じられている。

ただ、仏映画界の巨匠ジャンリュック・ゴダール監督が昨年9月、スイスで自殺ほう助を受け91歳で死去するなど、近年「死ぬ権利」を国外に求めるケースが続出。調査会社I F O Pが昨年10月に公表した世論調査結果では、78%が安楽死や自殺ほう助の合法化に賛成すると回答した。

仏尊厳死協会のロメロミシエル名誉会長は仏メディアに対し、現行法は不十分だと指摘。「自らの最期を皆が自分で選べるようになるべきだ。尊厳を持って死ぬことも重要だ」と強調した。

緩和ケアの体制整備訴え

一方、仏緩和ケア・みどり協会のクレール・フルカド会長は、時事通信の取材に「安楽死は患者の苦痛を和らげる解決策ではない」と断言した。フルカド氏によれば、専門医や施設の不足により、緩和ケアを受けられる患者は希望者全体の3分の1程度。「全ての患者が緩和ケアを受けられる体制の整備が急務だ」と訴える。

緩和ケア専門医のフルカド氏は「過去約20年間で、安楽死を強く求めてきた患者は3人だけだった」と振り返る。「死にたい」という要望は珍しくないが、同時に『生きたい』と思うのが人間だ」と主張。「患者が本心に求めているのは、できるだけ長く元気に

過ごすこと。医師の使命は苦痛を和らげ、最後まで寄り添うことであって、死を与えることではない」と力を込めた。

「弱者切り捨てぬ社会を」

病院で緩和ケアを専門とするジャン・フォンタン医師は、安楽死の合法化を巡る世論調査に懐疑的だ。「安楽死に関する報道は非常に多いが、緩和ケアが取り上げられることは少ない。苦痛を和らげることができると知れば、世論は変わるだろう」と指摘。「命の最後に向き合う時、安楽死を求める患者は本心に少ない。78%という数字には程遠い」と述べる。また、「安楽死を認めるのは、衰弱しきった人に対し、自分の命にもう価値がなく、生きているのが申し訳ないと思わせるのに等しい」と憤る。弱者を切り捨てず、連帯して面倒を見るのが美しい社会だ。

お葬式参列、 女性の髪型ランキング

急なお葬式。いざ参列するとなった時、髪型はどうすべきかを20代〜70代の女性約700名にアンケートしました。



どの髪型が正解ということはありませんが、「シンプルで清潔感のある身だしなみ」を意識している方が多いようです。急なお葬式であっても、故人を静かに送る気持ちを含めて、その場に合った身だしなみがいいですね。

甲いスタイル編集部

香典袋書く金額「也」

ご祝儀・香典袋に金額を書く際、「也」という文字を付けるのか付けないのか迷ったことありませんか。

「〇円也」とつけるのは、「御破算（ごはさん）」や「御明算（ごめいさん）」、「〇円也」など江戸時代に商用の計算としてそろばんを活用する機会が多かったことに由来しているといわれています。

「也」には「〇円ちょうど」である「など断定の意味があります。かつては「銭」という小さい単位があつたために『金額の書き足し防止』として使われていましたが、現在では円以下が存在しないため不要と考えられています。



2023年7月26日 北國新聞



フラワー&お墓 ニュースあれこれ…

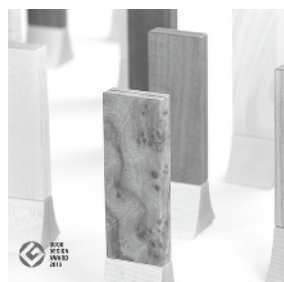


「現代日本デザイン100選」に、いのりオーケストラのプロダクトデザイン2作品が選出されました。

変化する現代のライフスタイルにあわせ、供養・祈りの空間も少しずつ変化しています。そうした中で株式会社インブルームス（静岡県）は、「人それぞれの暮らしと個性に調和する祈りの空間」をコンセプトに商品企画・セレクトを行っています。機能と装飾を厳選し、可能な限りのシンプルさを実現したお仏壇とお位牌はグッドデザイン賞も受賞している逸品です。

A4仏壇

日常のインテリアに自然にとけこむ、無色透明な存在感。機能と装飾を厳選し、可能な限りのシンプルさを実現した



いのりオーケストラHPより

森の位牌

大切な方のイメージや雰囲気に合わせて選べるお位牌。森のように十人十色、数十種類の個性豊かなバリエーションから選べます。天然木・銘木を使った素朴なイメージのお位牌です。



A4仏壇シリーズ。洋風・和風、住まいと場所を選ばないニュートラルさを追求したお仏壇です。

神道用に最適な「モダン型盆提灯」

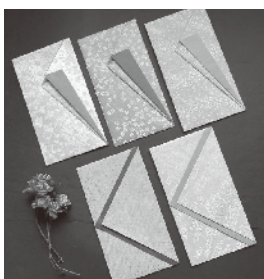
神道用のお盆提灯は、古くから桧など白木で作られた「三本脚」の形状をしています。火袋ひぶくろ→明かりを映し出す袋は白無地、または家紋や墨絵が入ったシンプルなものでした。しかし近年は習慣にとらわれず、白色を基本とした菊の花、淡い色の花など、華美ではない清楚な絵柄のデザインも受け入れられるようになりました。今回発売された神道用の盆提灯では、形状も三本脚ではなく円筒形や行灯型など、インテリアに使われるモダンな和照明に近い形になっています。



2023年6月15日
PR TIMES（株式会社 やまこ）

さよならの手紙は、そつとお棺の中へ「しのぶふみ」

感謝の気持ちや冥福の祈りをしたため、葬儀の折、棺に入れるお手紙を包む和紙「しのぶふみ」。京都八幡の小さな工房で、熟練職人が1枚ずつ丁寧に手染めした、美しい友禅和紙を使い、日本伝統の礼の心を表す折形技法を用いて、手づくりで仕上げます。明るくはんなりした優美な色柄で女性向きの要望にこたえて作りしました。紗綾・桜・梅鉢・流水・花唐草の5柄があり、それぞれの意味を載せて、大切な人へ特別な想いを贈れます。



@press 京和志（京都府）

世界のお葬式



棺には故人の個性を。アート作品の棺桶「ガーナ」

西アフリカのガーナでは、人が亡くなったから葬式を行うまで1〜3ヶ月かかります。莫大な費用の準備に時間がかかる為で一般人で約20万円。村の首長ともなると約50万円以上するとのこと。ガーナ人の平均月収が約4千円程度ですから、まさに「棺桶（葬式）のために生きる」国民。目立った観光資源のないこの国ですが、世界中でガーナで見られない珍しいものがあります。

それは、ユニークな棺桶！お金持ちのガーナ人は、故人の人生にちなんだ棺桶をオーダーメイドするのです。たとえば、パイナップルの形をした棺桶は、パイナップル農家さん。魚の形をした棺桶は、漁師さん等。ガーナで最も特徴的とも言える、この葬式文化。これを見ずしてガーナ文化を語ることはできません！

ガーナの棺は、アート作品とされ世界中にコレクターがいるほど。死は終わりではなく、次なるステージの始まりと考えるガーナでは、故人の好きだったもの、象徴するものを取り入れたデザインの棺を作ります。



How Travel マガジン

今日は 何の日？

8月(葉月・August)

1日(大正13年)
「甲子園球場」が完成
アメリカ・ニューヨークのボログラウンドをモデルに設計。内野席全体に鉄傘が設置される。

2日(昭和3年)
織田幹雄が金メダル獲得
アムステルダム五輪で、三段跳びの織田幹雄が日本人で初めての金メダルを獲得。

3日(昭和30年)
漫画雑誌「りぼん」が創刊
月刊少女漫画雑誌「りぼん」が集英社より創刊される。漫画雑誌の名門と言える存在に。

4日(明治32年)
日本初のピアホール開業
日本麦酒醸造株式会社(現:サッポロビール)によって、東京・銀座8丁目に開業。

5日(大正1年)
日本初のタクシー登場
東京・麹町の「数寄屋橋タクシー自動車株式会社」が6台のタクシーで営業を開始。

6日(昭和30年)
原水爆禁止世界大会が開催
原水爆実験禁止を求める署名活動が世界に広がり、第1回大会が広島で開催される。

7日(昭和60年)
日本人初の宇宙飛行士誕生
土井隆雄さん、毛利衛さん、向井千秋さんの3名が日本人初の宇宙飛行士に選ばれる。

8日(昭和43年)
日本初の心臓移植手術
和田寿郎を主宰とする札幌医大胸部外科チームによって日本初の心臓移植手術が行われる。

9日(昭和62年)
初登板でノーヒットノーラン
中日の近藤真一投手が対巨人戦でノーヒットノーランを達成。初登板の投手では日本初。

10日(昭和35年)
インスタントコーヒー発売
森永製菓がコーヒー原液を噴霧・乾燥させたインスタントコーヒーを日本で初めて製造販売。

11日(昭和52年)
日本最大の造船が完成
日立造船が508,731重量トンのタンカー「エッソ・アトランチック号」を完成。当時日本最大。

12日(昭和37年)
堀江謙一が太平洋横断に成功
堀江謙一が小型ヨットでサンフランシスコに到着。日本人初の太平洋単独横断に成功。

13日(昭和2年)
日本初、ラジオで野球中継
大阪放送局(現:NHK大阪)が全国中等学校優勝野球大会の試合をラジオで生中継。

14日(明治9年)
「札幌農学校」が開校する
「札幌学校」が「札幌農学校」と改称して開校式を行う。クラーク博士が教頭として招かれる。

15日(昭和36年)
初の自動車専用道路が指定
京葉道路(東京都墨田区〜千葉県千葉市)が全国初の自動車専用道路に指定される。

16日(大正2年)
日本初の「女子大生」誕生
「東北帝国大学(現:東北大学)」が女子3人の合格を発表。日本で初めての女子大学生が誕生。

17日(昭和23年)
プロ野球で初のナイター
日本プロ野球史上初のナイター(巨人対中日)戦が横浜ゲリック球場で行なわれる。

18日(大正4年)
第1回全国中学野球大会
大阪・豊中球場で第1回全国中等学校優勝野球大会が開会。後に「全国高校野球選手権大会」に。

19日(昭和4年)
ツェッペリン号が霞ヶ浦に着陸
ドイツの飛行船ツェッペリン号が世界一周の途中で日本を親善訪問。霞ヶ浦飛行場に着陸。

20日(昭和6年)
日本初の三色灯の信号機
赤、黄、青の三色灯の自動信号機が、銀座や京橋など34カ所の市電交差点に設置される。

21日(大正13年)
天気図が初めて新聞に掲載
「国民新聞」が日本新聞史上初めて天気図を掲載。翌年ラジオによる天気予報開始。

22日(明治36年)
東京初の路面電車登場
東京電気鉄道が、東京初の路面電車を新橋〜品川間で運行。日本初は明治23年。

23日(昭和51年)
「国際安楽死会議」開催
「品位ある死を選ぶ権利」をめぐる「国際安楽死会議」の第1回が東京で開催される。

24日(昭和14年)
世界初のジェット機が飛行
ドイツのハインケル社が開発したジェット機「ハインケルHe 178」が極短距離飛行に成功。

25日(昭和33年)
「チキンラーメン」発売開始
日清食品創業者が世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を開発、発売。

26日(大正9年)
日本初の海洋気象台
神戸の海洋気象台が日本初の観測事業を開始。神戸の海運業者が資金を寄付して開設。

27日(昭和32年)
日本初の原子の火がともる
茨城県東海村の原子力研究所で実験原子炉が臨界点に達し、日本初の原子の火がともる。

28日(昭和28年)
日本初の民間放送開始
日本初の民間放送である日本テレビ放送網が本放送を開始。受信契約は3600を越える。

29日(昭和25年)
「文化財保護法」が施行
国宝や重要文化財等を保護するための法律。前年1月に法隆寺金堂が全焼したのがきっかけ。

30日(昭和53年)
王貞治選手が800号本塁打
巨人の王選手が、大洋戦で通算800号ホームランを放つ。最終的には868本に達する。

31日(昭和47年)
「ダイエー」が小売業第1位に
スーパーマーケットの「ダイエー」が、半期売上でデパートの「三越」を抜いて1位となる。

